

2021 菅公カップ第48回島根県ミニバスケットボール大会

開催要項

1. 主催 (一財) 島根県バスケットボール協会
2. 共催 山陰菅公学生服 株式会社
3. 主管 (一財) 島根県バスケットボール協会U-12部会
4. 後援 島根県教育委員会 公益財団法人島根県体育協会 山陰中央新報社
5. 期日
 - ・ファーストラウンド
各地区の指定された日時
 - ・セカンドラウンド
令和3年11月20日(土)・11月21日(日)
6. 会場
 - ・ファーストラウンド
各地区の指定された会場
 - ・セカンドラウンド
県立浜山体育館(カミアリーナ)
7. 出場資格
 - ・JBAへ登録し、大会への参加意思を示したチーム。
 - ・選手はJBAへ登録し、ファーストラウンドとセカンドラウンドは同一チームで参加すること。
※ファーストラウンドは、東部、中部、西部、隠岐の各4地区で大会を行い上位チームがセカンドラウンドに出場できる。
 - ※各地区のセカンドラウンドへの出場枠は登録チーム数や地域性を考慮して下記の通り設定する。
 - ・隠岐地区・・・男子/1チーム(登録数3):女子/1チーム(登録数1)
 - ・東部地区・・・男子/6チーム(登録数18):女子/6チーム(登録数17)
 - ・中部地区・・・男子/6チーム(登録数16):女子/6チーム(登録数19)
 - ・西部地区・・・男子/3チーム(登録数10):女子/3チーム(登録数9)
8. 競技規則
 - ・(公財)日本バスケットボール協会2021ミニバスケットボール競技規則による。但し、セカンドラウンドの交流戦では、オーバータイムを行わない。
 - ・マンツーマン基準規則による。全試合にマンツーマンコミッショナーを置く。
※コミッショナーは指導者ライセンス(ID)を保有した者に限る。
 - ・ベンチ構成は、ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、プレイヤーは8名以上15名以内の計18名以内とする。

9. 競技方法
- ・ファーストラウンドは、各地区の競技方法に従うこと。
 - ・セカンドラウンドはトーナメント戦とする。
10. 参加料等
- ・ファーストラウンドに出場するチームは、令和3年8月19日(木)までにチームJBAより参加申し込みと併せ、エントリー料10,000円の支払いを完了すること。
 - ・セカンドラウンドに出場するチームは、令和3年11月4日(木)までにチームJBAより参加申し込みと併せ、参加料15,000円の支払いを完了すること。
11. 開閉会式
- 開閉会式は、行わない。
12. その他
- ・試合に関わる全ての関係者が「クリーンバスケット・クリーンザゲーム」の実現に向けて、努力すること。
 - ・ベンチで中心となって指導するコーチは、必ずカードホルダーにてコーチ登録証(E-1以上)を首にかけること。(ベンチ入りする指導者に、必ずE-1以上のライセンスを所持する者がいること。また、ベンチ入りする全ての指導者は、JBA公認コーチライセンス取得者。全てのJBA公認コーチライセンス取得者は、カードホルダーにてコーチ登録証を首にかけること。
 - ・参加にあたり、事務局より送付の関係文書を確認のうえ、当日の運営等、大会本部の指示を守ること。
 - ・参加する選手は傷害保険に加入のうえ、参加すること。当日は応急手当以外責任を負わない。
 - ・TOには必ずチームの指導者もしくは、ルールを理解している者がついて指導すること。(TOの割り当ては、後日配信する)
 - ・今大会の優勝チームは令和4年3月28日(月)～3月31(木)に東京都にて開催される第53回全国ミニバスケットボール大会又は、令和4年1月9日(日)～1月10日(月・祝)に山口県岩国市にて開催される第41回中国ミニバスケットボール大会(山口大会)に推薦する。2位以下は上位チームから上記大会参加への意思確認を行い決定する。出場枠は全国大会が男女各1チーム、中国大会が男女各2チームとする。※上記の大会への参加の有無を事前に決定しておくこと。
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策については、JBAによる「新型コロナウイルス感染症に関するバスケットボール活動再開ガイドライン」及び「(一財)島根県バスケットボール協会U12事業(競技会)における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策マニュアル」に準じて対策を講じる。参加チームはそれに従うこと。